

カロップとケトウス（容器）

宝物として大切な儀式で飾られる漆器の箱から、木や布やアシで作られた日常で使うカバンやカゴなど、アイヌの村にある伝統的な容器で多種多様です。布製のカロップは火打石などの火おこし道具を収納するのに使用されています。火の神はアイヌの信仰の中で最も重要な神のため、カロップには守護の模様が施されています。ケトウスは幅広い用途に用いられるカゴで、紐を肩に掛けたり、おでこで支えて運びます。